

ここのは 越ヶ谷
蔵のある街づくりプロジェクト



ここのは 越ヶ谷

蔵のある街づくりプロジェクト



いつもの見慣れた風景。
長く続くその道はどこまでも続いていく。
家族と時を刻みながら
やがて未来への架け橋となって
ずっと見守り続けていく。

坪庭

Plan_1 のある家

凛とした中に
穏やかで豊かな
時間が流れる。

日々を過ごす中で穏やかな癒しを得て、
少しだけと暮らせる住まい。我が家がそん
な空間であるために私の能力を隠すには
いざいるのが得意のある私です。和室とり
ビンテージ風のソファの洋室を中心
に木材を用いるなど素材選びからこだわ
り、さらに職人の技を施すことによって相
みに満ちた室内空間に仕上がりました。
ここは日本人が求め続ける趣とした気配
と穏やかでのかな時間が満ちています。





格式ある、座の空間演出。

頭をままで和の情感を広がっていくように素材を配置しました。今まで使われていた梁材を梁に取り室内のアクセントに利用。江戸時代から残されてきた障子や襖が相対室は深みを加えています。美意識のもと誕生した当社オリジナルの建り模(たてがき)や取組模(とりがき)の大長廊など伝統的な技術も採用。新しい住まいであるにも関わらず成熟した美しさを演出しています。

古材と障子／長い
年月を経た木材は
ぬれやさしい香
氣感がありです。障
子は古材障子を採
用しました。



美しい広がる
坪庭のある家。
心を和ませてくれる和の雰
囲。その内装的なものに洋風が
あります。和室ドアパンellingに面し
たこの雅い洋室は、既された
白磁質石の引手風の美しさが印
象的。背景は空からの眺望。夜は
和室となりソファからの目力が深
き、通さした中に深もりに満ち
た世界をつくり上げています。
我が家にある洋室。それは一見、
わずかな大きさにしか感じない
かも知れません。しかし、そこに
居められた時は、住まう人のそぞ
リヨンションを無限大に広げてい
くはずですよ。そしてその空間に2
つの動きがある時間を感じさせて
くるのであります。